

山 鹿 市 議 会 会 議 録

平成 2 8 年（第 2 回） 6 月定例会

山 鹿 市 議 会

平成28年（第2回）山鹿市議会6月定例会

会 期 日 程 表

日次	月 日	曜 日	本 会 議	委 員 会
1	5月26日	木	開会・提案理由説明・質疑・委員会付託	
2	5月27日	金	本会議なし	建設経済
3	5月28日	(土)	休 会	
4	5月29日	(日)		
5	5月30日	月	本会議なし	市民福祉
6	5月31日	火		総務文教
7	6月1日	水	休 会	
8	6月2日	木	本会議なし	議会運営
9	6月3日	金	委員長報告・討論・採決・閉会	

平成28年（第2回）山鹿市議会6月定例会

目 次

第1号（5月26日）	頁
1. 議事日程	3
2. 本日の会議に付した事件	4
3. 出席議員	4
4. 説明のため出席した者	5
5. 事務局職員出席者	5
6. 日程第1 会議録署名議員の指名	8
7. 日程第2 会期の決定	8
8. 日程第3 閉会中の辞職許可報告の件	8
9. 日程第4 議席の一部変更の件	8
10. 日程第5 山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙	9
11. 日程第6 議会運営委員会委員の選任	9
12. 日程第7 議案第55号～議案第79号 報告第4号～報告第5号	10
13. 提案理由の説明	11
(1) 議案第55号（阿蘇品水道局長）	11
(2) 議案第56号（阿蘇品市民部長）	12
(3) 議案第57号（阿蘇品市民部長）	12
(4) 議案第58号（阿蘇品市民部長）	13
(5) 議案第59号（阿蘇品市民部長）	13
(6) 議案第60号（幸村総務部長）	14
(7) 議案第61号（阿蘇品市民部長）	15
(8) 議案第62号（栃原経済部長）	15
(9) 議案第63号（栃原経済部長）	15
(10) 議案第64号（栃原経済部長）	15
(11) 議案第65号（栃原経済部長）	16
(12) 議案第66号（金光建設部長）	16
(13) 議案第67号（木村教育部長）	16
(14) 議案第68号（木村教育部長）	17
(15) 議案第69号（木村教育部長）	17

(16) 議案第70号 (幸村総務部長)	17
(17) 議案第71号 (中原建設部次長)	18
(18) 議案第72号 (幸村総務部長)	19
(19) 議案第73号 (栃原経済部長)	19
(20) 議案第74号 (栃原経済部長)	19
(21) 議案第75号 (栃原経済部長)	20
(22) 議案第76号 (金光建設部長)	20
(23) 議案第77号 (池田副市長)	20
(24) 議案第78号 (池田副市長)	21
(25) 議案第79号 (池田副市長)	21
(26) 報告第4号 (金光建設部長)	21
(27) 報告第5号 (幸村総務部長)	21
14. 日程第8 質 疑	22
15. 日程第9 委員会付託	22
16. 散 会	22

第2号 (6月3日)

1. 議事日程	27
2. 本日の会議に付した事件	28
3. 出席議員	29
4. 説明のため出席した者	30
5. 事務局職員出席者	31
6. 日程第1 表彰状の伝達	32
7. 日程第2 議案第55号～議案第79号 請願第5号～請願第6号	32
8. 各常任委員長の報告	34
(1) 建設経済常任委員長報告	34
(2) 市民福祉常任委員長報告	35
(3) 総務文教常任委員長報告	36
9. 質 疑	37
10. 討 論	37
(1) 丸山 康昭君討論	37
11. 採 決	39
12. 日程追加 日程第3 意見書案第2号	41

13. 提案理由の説明	41
(1) 意見書案第2号(職員朗読)	41
14. 質 疑	42
15. 討 論	43
16. 採 決	43
17. 閉 会	43

5 月 2 6 日 (木曜日)

平成28年（第2回）山鹿市議会6月定例会会議録

議 事 日 程（第1号）

平成28年5月26日（木曜日）午前10時開会

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 閉会中の辞職許可報告の件
- 第4 議席の一部変更の件
- 第5 山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙
- 第6 議会運営委員会委員の選任
- 第7 議案第55号 専決処分の承認を求めることについて
(山鹿市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例)
- 議案第56号 専決処分の承認を求めることについて
(山鹿市税条例等の一部を改正する条例)
- 議案第57号 専決処分の承認を求めることについて
(山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例)
- 議案第58号 専決処分の承認を求めることについて
(山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
- 議案第59号 専決処分の承認を求めることについて
(山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)
- 議案第60号 専決処分の承認を求めることについて
(平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号）)
- 議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例
- 議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例
- 議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例
- 議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例
- 議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例
- 議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例
- 議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

- 議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）
- 議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第72号 財産の譲渡について
- 議案第73号 財産の譲渡について
- 議案第74号 財産の譲渡について
- 議案第75号 財産の譲渡について
- 議案第76号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第77号 人権擁護委員の推薦について
- 議案第78号 人権擁護委員の推薦について
- 議案第79号 人権擁護委員の推薦について
- 報告第4号 専決処分の報告について
- 報告第5号 平成27年度山鹿市一般会計繰越明許費繰越しの報告について

第8 質 疑

第9 委員会付託



本日の会議に付した事件

議事日程のとおり



出席議員（19名）

1 番	服 部 香 代 君
2 番	富 田 弘 海 君
3 番	永 田 健 君
4 番	稲 葉 昇 君
5 番	富 丸 洋一郎 君
6 番	藤 本 峰 秀 君
7 番	北 原 昭 三 君
8 番	芹 川 正 美 君
9 番	藤 原 豊 君
10番	平 井 邦 廣 君
11番	吉 本 政 幸 君
12番	池 田 誠 一 君
13番	堀 茂 幸 君

14番	永	田	紘	二	君
15番	横	手	啓	介	君
16番	藤	原		弘	君
18番	丸	山	寛	治	君
19番	寺	崎	勇	児	君
20番	丸	山	康	昭	君

○

説明のため出席した者

市長	中	嶋	憲	正	君
副市長	池	田	永	実	君
教育長	堀	田	浩一	郎	君
総務部長	幸	村	英	星	君
消防本部消防長	徳	永	治	彦	君
市民部長	阿蘇	品	貴	司	君
福祉部長	戸	次	由	夫	君
経済部長	栃	原	栄	一	君
建設部長	金	光	一	誠	君
教育部長	木	村	厚	男	君
山鹿市民医療センター事務部長	飯	田	啓	詩	君
市民部次長	宮	崎	錦	也	君
福祉部次長	野	田	勝	年	君
経済部次長	早	田	順	二	君
建設部次長	中	原		忍	君
水道局長	阿蘇	品	元	晴	君
教育部首席教育審議員	田	上	明	利	君
財務課長兼財政係長	中	尾	雄	二	君
人権政策課長	高	木	英	之	君
税務課長	梅	崎	康	二	君
福祉課長兼臨時福祉給付金対策室長	江	藤	一	洋	君

○

事務局職員出席者

議会事務局長	野	田	修	誠	君
局長補佐兼議事係長	小	山		天	君
書記	高	木	善	彦	君



午前10時00分 開会



○議長（藤原 弘君）

会議に先立ちまして、このたびの熊本地震により多くの方々のとうとい命が失われました。山鹿市議会におきまして、衷心よりご冥福をお祈りし、謹んで黙禱をささげたいと思います。傍聴席の方におかれまして、ご一緒をお願いいたします。ご起立をお願いします。黙禱。

[黙禱]

○議長（藤原 弘君）

黙禱を終わります。ご協力ありがとうございました。ご着席ください。



○議長（藤原 弘君）

ただいまから平成28年（第2回）山鹿市議会6月定例会を開会いたします。

会議に先立ち、市長から挨拶の申し出がっておりますので、これを許可いたします。中嶋市長。

[市長 中嶋 憲正君 登壇]

○市長（中嶋 憲正君）

皆さん、おはようございます。

本日ここに平成28年6月定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、ご多用の中、ご出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

このたびの熊本地震は、震度7の大地震を2回記録し、本市においても震度5強を記録するなど、県下全域に甚大な被害をもたらしました。この地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様方に衷心よりお見舞いを申し上げます。また、今なお余震が続き、被災自治体では多くの方が避難されている状況であります。一日も早い復旧・復興と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

山鹿市では、4月16日の本震発生後、直ちに災害警戒本部を設置するとともに、避難所を開設し、市内外から最大約2500名の方々の受け入れを行うなど、地震対応の基本方針に基づき、市民の生命・財産を守ることを第一義とした上で、他の被災自治体に対する支援につきましても積極的に対応してまいりました。また、地震発生以来、被災自治体はもとより、山鹿市に対しましても全国各地の皆様、自治体様、企業様から心温まる激励の言葉、支援物資、寄附金をいただいておりますことに、市民を代表して心からお礼を申し上げる次第でございます。

本市といたしましても、引き続き被災自治体への支援について職員一丸となり、

物的・人的支援の両面から継続してまいりたいと考えておりますので、議員各位、市民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本定例会においてご審議いただきます議案は、条例14件、予算3件、財産の譲渡4件、市道路線の廃止及び認定1件、人事案件3件の計25件と報告2件であります。これら諸議案につきましては、担当職員がご説明いたします。よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げまして、開会の挨拶といたします。



日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（藤原 弘君）

直ちに、本日の会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において、横手 啓介君、永田 紘二君を指名いたします。



日程第2 会期の決定

○議長（藤原 弘君）

日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から6月3日までの9日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、会期は9日間と決定いたしました。



日程第3 閉会中の辞職許可報告の件

○議長（藤原 弘君）

日程第3、閉会中の辞職許可報告の件を議題といたします。

閉会中に太田黒 鐵郎君から一身上の理由により、議員を辞職したい旨の申し出がありましたので、地方自治法第126条の規定により、平成28年3月31日にこれを許可いたしましたから、ご報告いたします。



日程第4 議席の一部変更の件

○議長（藤原 弘君）

日程第4、議席の一部変更の件を議題といたします。

議会運営委員会での協議により、議席の一部を変更いたしたいと思います。

お諮りいたします。ただいまご着席いただいております議席のとおり、議席の一部を変更することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、ご着席のとおり議席の一部を変更することに決しました。

○

日程第5 山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙

○議長（藤原 弘君）

日程第5、山鹿植木広域行政事務組合議会議員の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

山鹿植木広域行政事務組合議会議員に稲葉 昇君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました稲葉 昇君を山鹿植木広域行政事務組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました稲葉 昇君が山鹿植木広域行政事務組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました稲葉 昇君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。

○

日程第6 議会運営委員会委員の選任

○議長（藤原 弘君）

次に、日程第6、議会運営委員会委員の選任を議題といたします。

議会運営委員は、山鹿市議会委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議

に諮って指名することとなっております。

議会運営委員に横手 啓介君を指名いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました横手 啓介君を議会運営委員会委員に選任することに決しました。

○

日程第 7 議案第55号～議案第79号

報告第 4 号～報告第 5 号

○議長（藤原 弘君）

日程第 7、議案第55号から報告第 5 号までの全案件を一括議題といたします。

○

議案第55号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例）

議案第56号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市税条例等の一部を改正する条例）

議案第57号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例）

議案第58号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

議案第59号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）

議案第60号 専決処分の承認を求めることについて

（平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第 1 号））

議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例

議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例

議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例

議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例

議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例

議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例

- 議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）
- 議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第72号 財産の譲渡について
- 議案第73号 財産の譲渡について
- 議案第74号 財産の譲渡について
- 議案第75号 財産の譲渡について
- 議案第76号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第77号 人権擁護委員の推薦について
- 議案第78号 人権擁護委員の推薦について
- 議案第79号 人権擁護委員の推薦について
- 報告第4号 専決処分の報告について
- 報告第5号 平成27年度山鹿市一般会計繰越明許費繰越しの報告について



○議長（藤原 弘君）

提案理由の説明を求めます。阿蘇品水道局長。

〔水道局長 阿蘇品 元晴君 登壇〕

○水道局長（阿蘇品 元晴君）

議案第55号 専決処分の承認を求めることについて、ご説明申し上げます。

本案は、簡易水道事業の給水区域の変更に伴い、条例を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がなかったため、地方自治法第179条第1項の規定により、平成28年3月31日付で専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。

3ページをお願いいたします。

平成24年度に事業着手しました菊鹿町島田地区の未普及地域解消事業の完了に伴い、下内田のうち山ノ井ほか11区域、下永野のうち京目ほか3区域を東部簡易水道の給水区域に加えるものです。

附則といたしまして、この条例は平成28年4月1日から施行するものです。

以上、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

阿蘇品市民部長。

〔市民部長 阿蘇品 貴司君 登壇〕

○市民部長（阿蘇品 貴司君）

議案第56号 専決処分の承認を求めることについて、ご説明申し上げます。

本案は、地方税法等の一部を改正する法律が平成28年3月31日に公布され、一部の規定を除き、同年4月1日から施行されたことに伴い、山鹿市税条例等の一部を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がなかったため、地方自治法第179条第1項の規定により、同年3月31日に専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。

3ページをお願いいたします。

改正の内容が引用条項の移動に伴う整備及び読みかえ規定並びに文言の整備を含め多岐に及んでおりますので、その中の主な改正点について、ご説明いたします。

まず1点目は、法人市民税の法人税割について、地域間の税源の偏在性を是正し、財政力格差の縮小を図ることを目的に、現行の12.1%を8.4%に3.7ポイント引き下げるものです。

2点目は、市民税について、適切な健康管理のもとで医療用医薬品からの代替を進める観点から、平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に特定一般用医薬品等の購入費用について、年間1万2000円を超えて支払った場合には8万8000円を限度に所得から控除することができる医療費控除の特例を設けるものです。

3点目は、軽自動車税について、3輪以上の軽自動車の取得者に環境性能割を課するとともに、環境性能割に係る税率、徴収の方法、申告納付、減免等について定めることとしました。

4点目は、固定資産税等の課税標準の特例について、再生可能エネルギー発電施設等に係る固定資産税を軽減する特例措置を講ずることとし、特例措置による課税標準額は法律の基準を参酌して課税標準額にそれぞれ減額割合を乗じて得た額とするものです。

附則といたしまして、この条例は一部の規定を除き、平成28年4月1日から施行し、必要な経過措置を定めることといたしました。

続きまして、議案第57号 専決処分の承認を求めることについて、ご説明を申し上げます。

本案も議案第56号と同様、地方税法の改正に伴い、山鹿市都市計画税条例の一部を改正する必要が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により、同年3月31日に専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。

3ページをお願いします。

改正の内容は、都市計画税の課税標準の特例に関する規定において、引用する法律の条項を改めるものです。

附則といたしまして、この条例は平成28年4月1日から施行することとし、必要な経過措置を定めることといたしました。

続きまして、議案第58号 専決処分の承認を求めることについて、ご説明申し上げます。

本案は、地方税法施行令等の一部を改正する政令が平成28年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する必要性が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により、同年3月31日に専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。

3ページをお願いします。

国民健康保険税の課税額の限度額及び減額を規定しております地方税法施行令が改められましたことに伴い、本条例第2条及び第23条の規定中、基礎税額「52万円」を「54万円」に、後期高齢者支援金等課税額「17万円」を「19万円」に改めますとともに、国民健康保険税の減額の基準に関し、5割減額の対象となる世帯の所得の算定において、被保険者等の数に乗すべき金額を現行の「26万円」から「26万5000円」に2割減額の対象となる世帯の所得の算定において、被保険者等の数に乗すべき金額を現行の「47万円」から「48万円」に引き上げるものです。

附則といたしまして、この条例は平成28年4月1日から施行することとし、必要な経過措置を定めることといたしました。

続きまして、議案第59号 専決処分の承認を求めることについて、ご説明申し上げます。

本案は、行政不服審査制度の見直しによる地方税法等の一部を改正する法律が平成28年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する必要性が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定により同年3月31日に専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。

3ページをお願いします。

改正の内容は、固定資産の価格に係る不服審査手続の見直しに伴う所要の規定の整備を行うものです。

附則といたしまして、この条例は平成28年4月1日から施行することとし、必要な経過措置を定めることといたしました。

以上、ご説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

幸村総務部長。

〔総務部長 幸村 英星君 登壇〕

○総務部長（幸村 英星君）

議案第60号 専決処分の承認を求めることについて、ご説明申し上げます。

本案は、本年4月14日及び16日に発生した、平成28年熊本地震の被災者支援及び被害を受けた公用・公共用施設の災害復旧に係る経費につきまして、地方自治法第179条第1項に規定により、平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号）を専決第9号として4月27日に専決処分を行いましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。

3ページをお願いいたします。

第1条、歳入歳出予算の補正は、歳入歳出予算の総額に6647万4000円を追加し、総額を281億1647万4000円とするものです。

補正予算につきまして、歳出によりご説明申し上げます。

10ページをお願いいたします。

（款）民生費、（目）災害救助費の中の避難者対策費826万3000円は、避難所生活において特別な配慮を必要とする要支援者を受け入れる福祉避難所に係る経費及び昨年度末をもって閉鎖しました菊花寮を臨時的滞在所として活用するための管理費です。

次の応急仮設住宅費654万3000円は、市営住宅及び国から借り受けた旧国交省官舎を被災者の仮設住宅として活用するため、改修等を行うものです。

また、被災地支援活動費170万円は、山鹿市社会福祉協議会が主体となって行う活動、その他福祉団体や経済団体などと共同で実施する被災地支援活動等に対し助成するものです。

11ページをお願いいたします。

（款）災害復旧費、（目）現年発生高齢者福祉施設災害復旧費から、14ページの（目）現年発生その他公用施設災害復旧費にかけましては、公用・公共用施設に係る復旧経費であります。農業用施設、林道及び市道に係る亀裂または落石の処理並びに天井または壁の落下等に伴う各施設の復旧に係る経費を計上いたしております。

なお、今回の地震被害につきましては、被災された方々への対応はもとより、被災施設の一日も早い復旧を図るため、迅速な対応に努めているところでございます。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

阿蘇品市民部長。

[市民部長 阿蘇品 貴司君 登壇]

○市民部長（阿蘇品 貴司君）

議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例について、ご説明申し上げます。

本案は、地方交付税の特別措置の対象となる集積区域における固定資産税の課税免除の適用期限が延長されたことに伴い、これに係る課税免除の措置を講ずるため条例を改正する必要があると、提案するものです。

改正の内容は、固定資産税の課税免除の対象となる家屋等を有する施設に係る計画の同意期限を、平成29年3月31日までの1年間延長するものです。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行し、改正後の規定は平成28年4月1日から適用いたします。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

栃原経済部長。

[経済部長 栃原 栄一君 登壇]

○経済部長（栃原 栄一君）

議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例について、ご説明申し上げます。

本案は、山鹿市稲田地域交流センターを廃止するため、条例を廃止する必要があると提案するものです。山鹿市稲田地域交流センターは、平成14年度に建設したものであり、建設から10年を経過し、譲渡後においても目的に沿った利用が見込めることから、地元自治会に譲渡し、引き続き地元の集会施設として有効活用を図るものであります。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行するものであります。

続きまして、議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例について、ご説明申し上げます。

本案は、山鹿市黒蛭コミュニティーセンターを廃止するため、条例を廃止する必要があると提案するものです。山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンターは、平成15年度に建設したものであり、建設から10年以上を経過し、譲渡後においても目的に沿った利用が見込めることから、地元自治会に譲渡し、引き続き地元の集会施設として有効活用を図るものであります。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行するものであります。

続きまして、議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例について、ご説明申し上げます。

本案は、山鹿市鹿本多目的交流施設を廃止するため、条例を廃止する必要があると提案するものです。山鹿市鹿本多目的交流施設は、平成16年度に建設したものであり、建設から10年以上を経過し、譲渡後においても目的に沿った利用が見込めることから、地元自治会に譲渡し、引き続き地元の集会施設として有効活用を図るものであります。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行するものであります。

続きまして、議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例について、ご説明申し上げます。

本案は、工場等設置奨励金及び雇用奨励金の交付の対象となる工場等の範囲を広げるため、条例を改正する必要があると提案するものです。

主な改正内容について、ご説明申し上げます。

これまでの工場等設置奨励金及び雇用奨励金の交付の対象となる工場等に、総合保養地域整備法に基づくスポーツまたはレクリエーション施設、休養施設、宿泊施設等及び観光振興に資する施設を加えるもので、観光関連産業等への参入を促すものであります。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行し、必要な経過措置を定めるものであります。

以上、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

金光建設部長。

〔建設部長 金光 一誠君 登壇〕

○建設部長（金光 一誠君）

議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について、ご説明いたします。

本案は、建築基準法の改正によって用途地域の建築制限の内容が見直されることに伴い、特別用途地区内において制限する大規模な集客施設の用途にナイトクラブを追加するものでございます。

附則といたしまして、この条例は平成28年6月23日から施行するものでございます。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

木村教育部長。

〔教育部長 木村 厚男君 登壇〕

○教育部長（木村 厚男君）

議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例について、ご説明を申し上げます。

本案は、現在建設中の新菊鹿給食センターへの移転に伴い、位置を変更するために条例を改正する必要がある、提案するものでございます。

附則といたしまして、この条例は教育委員会規則で定める日から施行するものです。

続きまして、議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について、ご説明を申し上げます。

本案は、厚生労働省令である放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正により、本条例の一部を改正するものでございます。

改正の内容は、放課後児童健全育成事業所に配置しなければならない放課後児童支援員の資格要件に、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う義務教育学校の教諭となる資格を追加するものでございます。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行するものです。

続きまして、議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について、ご説明を申し上げます。

本案は、厚生労働省令である家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正により、本条例の一部を改正するものでございます。

主な内容について、ご説明を申し上げます。

建築基準法施行令の改正に伴い、保育室を建物の4階以上に設置する場合の避難用設備の基準の改正、あわせて近年の保育士確保が困難な状況に鑑み、配置しなければならない保育士等の保育従事者の基準を緩和するものでございます。

附則といたしまして、この条例は公布の日から施行するものです。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

幸村総務部長。

〔総務部長 幸村 英星君 登壇〕

○総務部長（幸村 英星君）

議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

1 ページをお願いいたします。

第1条、歳入歳出予算の補正は、歳入歳出予算の総額に1億2353万9000円を追加し、総額を282億4001万3000円とするものです。

補正予算の主なものにつきまして、歳出によりご説明申し上げます。

12ページをお願いいたします。

（款）民生費、（目）児童福祉総務費の補正額1754万4000円は、国の保育所等緊急整備事業を受けて実施する（仮称）鹿北統合保育園の施設建設について、国の交付金が増額されたことによるものです。

13ページをお願いいたします。

（款）農林水産業費、（目）畜産業費の補正額8345万9000円は、地域の中心的な役割を担う畜産経営体に対して、生産基盤の強化を図るための施設整備を支援するため、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業に取り組むものです。

次の（款）商工費、（目）商工総務費の補正額192万4000円は、山鹿老人福祉センター内の地域職業相談室を県鹿本地域振興局内に移設し、市民の求職活動の利便性向上を図るものです。

14ページをお願いいたします。

（款）土木費、（目）住宅管理費の補正額450万円は、録田団地の火災に伴う公営住宅の復旧工事です。

次の（款）消防費、（目）常備消防費の補正額40万円は、一般財団法人自治総合センターのコミュニティー助成事業の採択を受け、幼年消防クラブの消防防災活動の推進を図るものです。

次の15ページにかけましての（款）教育費、（目）教育委員会費の補正額中、教育環境充実事業315万9000円は、寄附行為に基づき児童生徒の教育のための図書等の充実を図るものです。その下の奨学資金事業300万円は、同じく寄附行為に基づき奨学基金の拡充を図るものです。

次の（目）社会教育施設費の補正額250万円は、一般財団法人自治総合センターのコミュニティー助成事業の採択を受け、地域コミュニティー活動に係る設備導入を支援するものです。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

中原建設部次長。

[建設部次長 中原 忍君 登壇]

○建設部次長（中原 忍君）

議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）について、ご説明申し上げます。

今回の補正は、職員の早期退職に伴う補正でございます。

1ページをお願いします。

第3条、（第1款）資本的支出に705万3000円を追加し、6億5757万2000円とする

ものです。これに伴いまして、第4条、議会の議決を経なければ流用することができない経費に705万3000円を追加し、5160万8000円とするものです。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

幸村総務部長。

〔総務部長 幸村 英星君 登壇〕

○総務部長（幸村 英星君）

議案第72号 財産の譲渡について、ご説明申し上げます。

本案は、市有財産の有効活用を図るために譲渡するに当たり、地方自治法第96条第1項第6号の規定により議会の議決を求めるものです。

譲渡する財産の種類は土地、所在及び地番は山鹿市石字長浦796番、地目は墓地、地積は1579平方メートルであります。

譲渡価格はゼロ円です。契約の相手方は、山鹿市石1120番地、石5区自治会会長、平川 清晴氏であります。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

栃原経済部長。

〔経済部長 栃原 栄一君 登壇〕

○経済部長（栃原 栄一君）

議案第73号から議案第75号の財産の譲渡について、ご説明申し上げます。

まず、議案第73号から説明申し上げます。

本案は、議案第62号でご説明申し上げましたとおり、山鹿市稲田地域交流センターを地元自治会に譲渡し、引き続き地元の集会施設として有効活用を図るものであります。

譲渡する財産の種類は建物、所在は山鹿市鹿本町高橋字八郎丸299番地2、構造は木造平家建て、床面積は205.68平方メートルであります。

譲渡価格はゼロ円、契約の相手方は、山鹿市鹿本町高橋299番地2、高橋区自治会会長、原 徹氏であります。

続きまして、議案第74号 財産の譲渡について、ご説明申し上げます。

この案件も、同じく議案第63号でご説明申し上げましたとおり、地元の集会施設として有効活用を図るものであります。

譲渡する財産については建物、所在は山鹿市菊鹿町木野字黒蛭263番地2、構造は木造平家建て、床面積は174.88平方メートルであります。

譲渡価格はゼロ円、契約の相手方は、山鹿市菊鹿町木野263番地2、菊鹿町黒蛭自

治会会長、堤 啓悟氏であります。

次に、議案第75号 財産の譲渡について、ご説明申し上げます。

この案件も、同じく議案第64号でご説明申し上げましたとおり、地元の集会施設として有効活用を図るものであります。

譲渡する財産については建物、所在は山鹿市鹿本町来民字下町1721番地1、構造は木造平家建て、床面積は139.98平方メートルであります。

譲渡価格はゼロ円、契約の相手方は、山鹿市鹿本町来民1721番地1、来民三区自治会会長、牛島 健二氏であります。

以上、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

金光建設部長。

[建設部長 金光 一誠君 登壇]

○建設部長（金光 一誠君）

議案第76号 市道路線の廃止及び認定について、ご説明いたします。

本案は、市道路線の廃止及び認定を行うため、道路法第8条第2項及び第10条第3項の規定に基づき、議会の議決を経る必要があります、提案するものです。

今回、市道の廃止と認定を求めるに至った経緯について説明いたします。

廃止及び認定を求める市道中尾線は、終点側の約140メートルが、本年度カルチャースポーツセンター整備事業により造成されるため、これまで認定していた区間を廃止し、残りの区間を認定しようとするものです。

以下、1ページの廃止する市道路線並びに市道路線に認定する路線により説明いたします。

まず、廃止する市道路線は、路線番号81853号、路線名、中尾線、起点、山鹿市熊入町字中尾、終点、山鹿市熊入町字北原です。

次に、新たに認定する市道路線は、路線番号、路線名、起点は同じで、終点が山鹿市熊入町字中尾に変更となります。

なお、2ページに位置図を掲載しておりますので、ご参照ください。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

池田副市長。

[副市長 池田 永実君 登壇]

○副市長（池田 永実君）

議案第77号から議案第79号までの人権擁護委員の推薦について、ご説明申し上げます。

これらの案件は、人権擁護委員のうち3名の委員が平成28年9月30日をもって任期満了となりますので、次期の人権擁護委員の候補者に推薦するため、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき議会の意見を求めるものでございます。

議案第77号では、現委員、近藤 安隆氏の任期満了に伴い、再度、同氏を推薦しようとするものでございます。

議案第78号では、現委員、野満 孝子氏の任期満了に伴い、新たに牧野 京子氏を推薦しようとするものでございます。

議案第79号では、現委員、富田 幸代氏の任期満了に伴い、再度、同氏を推薦しようとするものでございます。

なお、それぞれ次のページに略歴を記載しております。ご参照の上、ご同意を賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

金光建設部長。

〔建設部長 金光 一誠君 登壇〕

○建設部長（金光 一誠君）

報告第4号 専決処分の報告について、ご説明いたします。

地方自治法第180条第1項の規定に基づき、車両事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定に基づき、ご報告いたします。

2ページをお願いします。

事故発生日時は、平成28年2月12日、午後1時30分ごろです。

相手方の住所、氏名は記載のとおりです。

事故の概要は、コメリ山鹿店駐車場において、降車時に突風にあおられた公用車のドアが、隣接して駐車していた相手方の車両に接触し損傷をさせたものです。

損害賠償の額は、6万3162円です。

和解事項といたしまして、山鹿市は相手方に対し損害を賠償し、両者は本和解条項に定めるほか、本件事故に関し何ら債権債務がないことを確認するものです。

以上で、説明を終わります。

○議長（藤原 弘君）

幸村総務部長。

〔総務部長 幸村 英星君 登壇〕

○総務部長（幸村 英星君）

報告第5号 平成27年度山鹿市一般会計繰越明許費繰越しにつきまして、地方自治法施行令第146条第2項に規定に基づき、ご報告申し上げます。

これは、さきの３月定例会におきまして議決をいただいております繰越明許費に係る報告でございます。

２ページをお願いいたします。

（款）総務費、（項）総務管理費、行政情報化推進費ほか９件の事業に係る繰越明許費の金額に対しまして、記載のとおり、それぞれ平成２８年度へ繰り越しを行ったものです。

以上、ご報告申し上げます。

○議長（藤原 弘君）

以上で、提案理由の説明を終わります。

今期定例会において受理した請願等の取り扱いにつきましては、お手元に配付の請願等文書表のとおりといたしましたので、報告いたします。

○

日程第８ 質 疑

○議長（藤原 弘君）

次に、日程第８、質疑を行います。質疑はありますか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第７７号から議案第７９号までの人権擁護委員の推薦についての３案件は、会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、議案第７７号から議案第７９号までの３案件は、委員会付託を省略することに決しました。

○

日程第９ 委員会付託

○議長（藤原 弘君）

日程第９、委員会付託を行います。

議案第５５号から議案第７６号並びに請願第５号及び請願第６号については、お手元に配付いたしております付託表のとおり、それぞれの常任委員会に付託いたします。

○

散 会

○議長（藤原 弘君）

以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

午前10時48分 散会

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

6 月 3 日 (金曜日)

平成28年（第2回）山鹿市議会6月定例会会議録

議 事 日 程（第2号）

平成28年6月3日（金曜日）午前10時開議

第1 表彰状の伝達

第2 議案第55号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例）

議案第56号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市税条例等の一部を改正する条例）

議案第57号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例）

議案第58号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

議案第59号 専決処分の承認を求めることについて

（山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）

議案第60号 専決処分の承認を求めることについて

（平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号））

議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例

議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例

議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例

議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例

議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例

議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例

議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）

議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）

議案第72号 財産の譲渡について

- 議案第73号 財産の譲渡について
 議案第74号 財産の譲渡について
 議案第75号 財産の譲渡について
 議案第76号 市道路線の廃止及び認定について
 議案第77号 人権擁護委員の推薦について
 議案第78号 人権擁護委員の推薦について
 議案第79号 人権擁護委員の推薦について
 請願第5号 花見坂（栄太郎横）～もくせい学園入り口間の電線地中化工事を求める請願書
 請願第6号 米野岳中学校区4小学校統合計画を停止し、鹿央3小学校での統合を求める請願書

（委員長報告）

討 論
採 決



本日の会議に付した事件

第1 表彰状の伝達

- 第2 議案第55号 専決処分の承認を求めることについて
 （山鹿市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例）
 議案第56号 専決処分の承認を求めることについて
 （山鹿市税条例等の一部を改正する条例）
 議案第57号 専決処分の承認を求めることについて
 （山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例）
 議案第58号 専決処分の承認を求めることについて
 （山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
 議案第59号 専決処分の承認を求めることについて
 （山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）
 議案第60号 専決処分の承認を求めることについて
 （平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号））
 議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例
 議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例
 議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例
 議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例

- 議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例
- 議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例
- 議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）
- 議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第72号 財産の譲渡について
- 議案第73号 財産の譲渡について
- 議案第74号 財産の譲渡について
- 議案第75号 財産の譲渡について
- 議案第76号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第77号 人権擁護委員の推薦について
- 議案第78号 人権擁護委員の推薦について
- 議案第79号 人権擁護委員の推薦について
- 請願第5号 花見坂（栄太郎横）～もくせい学園入り口間の電線地中化工事を求める請願書
- 請願第6号 米野岳中学校区4小学校統合計画を停止し、鹿央3小学校での統合を求める請願書

（委員長報告）

討 論
採 決

日程追加

- 第3 意見書案第2号 次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書



出席議員（19名）

1 番	服	部	香	代	君
2 番	富	田	弘	海	君
3 番	永	田		健	君
4 番	稻	葉		昇	君

5 番	富	丸	洋一郎	君
6 番	藤	本	峰 秀	君
7 番	北	原	昭 三	君
8 番	芹	川	正 美	君
9 番	藤	原	豊	君
10番	平	井	邦 廣	君
11番	吉	本	政 幸	君
12番	池	田	誠 一	君
13番	堀		茂 幸	君
14番	永	田	紘 二	君
15番	横	手	啓 介	君
16番	藤	原	弘	君
18番	丸	山	寛 治	君
19番	寺	崎	勇 児	君
20番	丸	山	康 昭	君



説明のため出席した者

市	長	中	嶋	憲	正	君
副 市	長	池	田	永	実	君
教 育	長	堀	田	浩一郎	君	
総 務 部	長	幸	村	英	星	君
消防本部	消防長	徳	永	治	彦	君
市 民 部	長	阿蘇	品	貴	司	君
福 祉 部	長	戸	次	由	夫	君
経 済 部	長	栃	原	栄	一	君
建 設 部	長	金	光	一	誠	君
教 育 部	長	木	村	厚	男	君
山鹿市民医療センター 事務 部	長	飯	田	啓	詩	君
市 民 部	次 長	宮	崎	錦	也	君
福 祉 部	次 長	野	田	勝	年	君
経 済 部	次 長	早	田	順	二	君
建 設 部	次 長	中	原		忍	君
水 道 局	長	阿蘇	品	元	晴	君
教 育 部	次 長	大	森	健	司	君

秘書企画課審議員	河 寄 陽一郎 君
財務課長兼財政係長	中 尾 雄 二 君
税 務 課 長	梅 崎 康 二 君
長 寿 支 援 課 長	徳 永 謙 吾 君

○

事務局職員出席者

議 会 事 務 局 長	野 田 修 誠 君
局長補佐兼議事係長	小 山 天 君
書 記	高 木 善 彦 君

○

午前10時00分 開議

○
○議長（藤原 弘君）

これより本日の会議を開きます。

○
日程第1 表彰状の伝達

○議長（藤原 弘君）

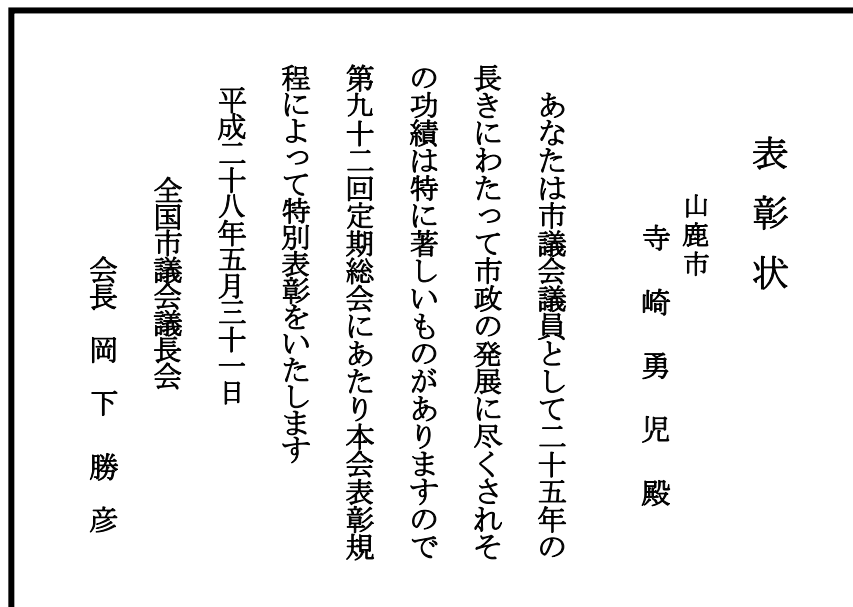
日程第1、表彰状の伝達を行います。

去る5月31日、東京国際フォーラムにおきまして、第92回全国市議会議長会定期総会が開催されました。その際、議員在職25年以上の特別表彰を寺崎 勇児君が受賞されました。よって、本日はその表彰状の伝達を行います。

寺崎 勇児君は演壇のほうへお願いします。

[表彰状伝達]

○議長（藤原 弘君）



(代読)

[表彰状、記念品贈呈、拍手]

○議長（藤原 弘君）

寺崎 勇児君におかれましては、まことにめでとうございました。

これをもちまして、表彰状の伝達を終わります。

○
日程第2 議案第55号～議案第79号

請願第5号～請願第6号

○議長（藤原 弘君）

日程第2、各常任委員会に付託してありました議案第55号から議案第76号、請願第5号及び請願第6号並びに議案第77号から議案第79号までの全案件を議題といたします。



- 議案第55号 専決処分の承認を求めることについて
（山鹿市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例）
- 議案第56号 専決処分の承認を求めることについて
（山鹿市税条例等の一部を改正する条例）
- 議案第57号 専決処分の承認を求めることについて
（山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例）
- 議案第58号 専決処分の承認を求めることについて
（山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
- 議案第59号 専決処分の承認を求めることについて
（山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）
- 議案第60号 専決処分の承認を求めることについて
（平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号））
- 議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例
- 議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例
- 議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例
- 議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例
- 議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例
- 議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例
- 議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）
- 議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案第72号 財産の譲渡について

議案第73号 財産の譲渡について

議案第74号 財産の譲渡について

議案第75号 財産の譲渡について

議案第76号 市道路線の廃止及び認定について

議案第77号 人権擁護委員の推薦について

議案第78号 人権擁護委員の推薦について

議案第79号 人権擁護委員の推薦について

請願第5号 花見坂（栄太郎横）～もくせい学園入り口間の電線地中化工事を求める請願書

請願第6号 米野岳中学校区4小学校統合計画を停止し、鹿央3小学校での統合を求める請願書



○議長（藤原 弘君）

各常任委員長の報告を求めます。永田建設経済常任委員長。

〔建設経済常任委員長 永田 健君 登壇〕

○建設経済常任委員長（永田 健君）

おはようございます。

建設経済常任委員会から報告をいたします。

本定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案13件、請願1件であります。

去る5月27日、午前10時から5階会議室におきまして、委員全員出席、執行部に関係職員の出席を求め、委員会を開催いたしました。

議案審査に先立ち、市道路線の廃止及び認定の議案審査に伴い、調査先を市道中尾線とし、現地調査を行いました。

現地調査終了後、午前11時から委員会を再開し、慎重に議案審査をいたしましたので、その結果についてご報告いたします。

議案第55号 専決処分の承認を求めることについて（山鹿市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例）、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第60号 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号））中所管、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第62号 山鹿市稲田地域交流センター条例を廃止する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第63号 山鹿市黒蛭地区コミュニティーセンター条例を廃止する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第64号 山鹿市鹿本多目的交流施設条例を廃止する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第65号 山鹿市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第66号 山鹿市特別用途地区内の建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）中所管、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第71号 平成28年度山鹿市下水道事業会計補正予算（第1号）、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第73号 財産の譲渡について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第74号 財産の譲渡について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第75号 財産の譲渡について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第76号 市道路線の廃止及び認定について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

請願第5号 花見坂（栄太郎横）～もくせい学園入り口間の電線地中化工事を求める請願書、委員より、現在、車や歩行者の通行の支障となるため整備は必要だと思うが、電線の地中化に係る費用の問題や関係事業者との合意形成が必要なこと、また、財政計画における優先順位等も含めて検討を重ねたいとの意見があり、なお慎重に審査する必要があると認め、継続審査すべきものと決しました。

以上、建設経済常任委員会の報告を終わります。

○議長（藤原 弘君）

藤原市民福祉常任委員長。

〔市民福祉常任委員長 藤原 豊君 登壇〕

○市民福祉常任委員長（藤原 豊君）

おはようございます。

市民福祉常任委員会からご報告をいたします。

本定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案6件であります。

去る5月30日、午前10時から5階会議室におきまして、委員全員出席、執行部に関係職員の出席を求め、委員会を開催いたしました。

議案審査に先立ち、山鹿健康福祉センターにおいて、山鹿市社会福祉協議会から今回の熊本地震の被災地支援活動について説明を受けました。

現地調査終了後、午前11時から委員会を再開し、慎重に審査いたしましたので、その結果についてご報告いたします。

議案第56号 専決処分の承認を求めることについて（山鹿市税条例等の一部を改正する条例）、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第57号 専決処分の承認を求めることについて（山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例）、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第58号 専決処分の承認を求めることについて（山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第59号 専決処分の承認を求めることについて（山鹿市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第60号 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号））中所管、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第61号 山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、市民福祉常任委員会からの報告を終わります。

○議長（藤原 弘君）

寺崎総務文教常任委員長。

〔総務文教常任委員長 寺崎 勇児君 登壇〕

○総務文教常任委員長（寺崎 勇児君）

おはようございます。

総務文教常任委員会の報告をいたします。

本定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案6件、請願1件であります。

去る5月31日、午前10時から5階会議室におきまして、委員全員出席、執行部に関係職員の出席を求め、委員会を開催し、付託されました案件について慎重に審査をいたしましたので、その結果についてご報告いたします。

議案第60号 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第1号））、原案のとおり承認すべきものと決しました。

議案第67号 山鹿市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第68号 山鹿市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第69号 山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第70号 平成28年度山鹿市一般会計補正予算（第2号）、原案のとおり可決

すべきものと決しました。

議案第72号 財産の譲渡について、原案のとおり可決すべきものと決しました。

請願第6号 米野岳中学校区4小学校統合計画を停止し、鹿央3小学校での統合を求める請願書、請願の紹介議員である丸山 康昭議員に出席を求め、請願内容の説明を求めました。その後委員より、請願に対する教育委員会の見解や、仮に現在工事を進めている統合小学校の建設を停止した場合について、執行部に確認いたしました。

挙手採決の結果、賛成者がなく、不採択すべきものと決しました。

以上で、総務文教常任委員会の報告を終わります。

○議長（藤原 弘君）

以上で、各常任委員長の報告を終わります。

これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより、討論を行います。

討論の通告がっておりますので、発言を許します。丸山 康昭君。

〔20番 丸山 康昭君 登壇〕

○20番（丸山 康昭君）

請願第6号 米野岳中学校区4小学校統合計画を停止し、鹿央3小学校での統合を求める請願書について、賛成討論を行います。

今、鹿央町の住民の方々は、鹿央町から小学校がなくなってしまうことは受け入れられない、鹿央町に小学校を残してほしいとの思いで、米野岳中学校区4小学校の統合校を米田小学校の位置に開校する計画に対して反対する運動を多くの方々が繰り広げておられます。

自分の町から小学校がなくなると鹿央町が寂れるばかりで、自分の町に小学校を残してほしいという思いは痛いほどわかります。この思いは鹿央町住民のエゴイズムなのでしょうか。議員の皆さん方も自分の町から、例えば菊鹿町から、また鹿本町から、鹿北町から、平小城、山鹿から、それぞれ小学校がなくなってしまう事態を想像していただければ、決してこの思いが鹿央町住民のエゴイズムでないことがわかっていただけたと思います。

今回の米野岳中学校区4小学校統合計画を停止し、鹿央3小学校での統合を進めてくださいとの請願について、山鹿市民7729筆の署名が集まり、その7729筆の地域内訳は、概算で、鹿央2950筆、山鹿2900筆、鹿本850筆、菊鹿600筆、鹿北400筆と聞

いています。鹿央以外の地域の署名が約6割を超えていることになります。このことは、鹿央町住民にとどまらず、山鹿市民の多くの方々が鹿央町から小学校をなくしてしまうことはいかなるものかとの思いのあらわれだと思います。

今、各地域で学校を核とした地方創生によるまちづくりが進められています。田舎になればなるほど学校は地域コミュニティーの核となります。地域コミュニティーの核を失った地域は衰退に拍車がかかります。鹿央町から小学校がなくなってしまうことは、鹿央町が地域コミュニティーの核を失うことになり、鹿央町は衰退していくことが見込まれます。山鹿市の玄関口は、政令都市熊本市に隣接する鹿央町側ではないでしょうか。その鹿央町が衰退することは、山鹿市全体の衰退につながりかねません。鹿央3小学校での統合を進めてほしいというのが、鹿央町民だけでなく、山鹿市民の民意ではないでしょうか。

教育委員会からは、平成23年12月に、米田小学校と切り離して鹿央3小での統合を検討しているとの報告を受け、翌年の1月末、鹿央3小学校のPTA代表から現在の鹿央市民センター近くに建設をと要望を受け、教育委員会に伝え、その後、統合の件で教育委員会からの報告を受けたのは、米田小学校に決定したとの報告でした。検討委員会で決定したとの報告に区長さんたちは同意されたのですかの問いに、教育委員会からは同意されたとの答えでした。住民の代表である区長さんたちが同意されたのであれば、そのことは尊重しなくてはいけないということで、一度は賛成をしました。しかし、その後、鹿央町の区長さんや住民の方々が何も聞いていないとのことで、反対運動が始まりました。平成の大合併前の熊本県下94旧市町村から小学校がなくなるのは初の事例となっています。

4月14日、16日の熊本震災で県内各自治体では大変な状況でございます。そのような中でも、我が山鹿市は合併以来、事業計画等も順調に進められ、庁舎建設も完了しました。庁舎建設がおくれていたら、今ごろ支所移転や市内に仮事務所をつくるなど大変だったと思います。職員等の努力で財政基盤も安定し、県内の市町村では市政運営も順調に進められている山鹿市だと思います。

その山鹿市が市民から訴えられるには、それなりの何かがあったのではないのでしょうか。その根源は何であったか、なぜこのようになったのか、議会として調査する必要があるのではないのでしょうか。決定したからではなく、民意に応えるのが議会であると思います。

鹿北小学校のときは、設計もでき上がり、用地も決定したものに、予算を大幅に増額し、民意に応えられました。そのときの英断をもう一度お願いし、賛成討論いたします。

○議長（藤原 弘君）

以上で、通告による討論は終了いたしました。

ほかに討論はありませんか。

〔「討論なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決を行います。

議案第55号から議案第59号までの5案件を一括採決いたします。議案第55号から議案第59号までの5案件に対する委員長報告は承認であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、5案件は原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第60号に対する委員長報告は承認であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。

次に、議案第61号から議案第69号までの9案件を一括採決いたします。議案第61号から議案第69号までの9案件に対する委員長報告は可決であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、9案件は原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第70号に対する委員長報告は可決であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第71号に対する委員長報告は可決であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第72号から議案第75号までの4案件を一括採決いたします。議案第72号から議案第75号までの4案件に対する委員長報告は可決であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、4案件は原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第76号に対する委員長報告は可決であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

次に、議案第77号から議案第79号までの3案件を一括採決いたします。議案第77号から議案第79号までの3案件について、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、3案件は原案のとおり同意することに決しました。

次に、請願第5号に対する委員長報告は継続審査であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、本案は閉会中の継続審査とすることに決しました。

次に、請願第6号に対する委員長報告は不採択でありますので、原案について採決いたします。請願第6号は採択することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者 起立〕

○議長（藤原 弘君）

起立少数であります。よって、本案は不採択することに決しました。

ただいま、意見書案1件が提出されました。職員に配付させます。

〔職員配付〕

○議長（藤原 弘君）

お諮りいたします。

この際、意見書案 1 件を日程に追加し、議題とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、意見書案 1 件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

————— ○ —————

日程追加

日程第 3 意見書案第 2 号 次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

○議長（藤原 弘君）

日程第 3、直ちに議題といたします。

意見書案 1 件について、職員に朗読させます。

〔職員朗読〕

意見書案第 2 号

平成28年 6 月 3 日提出

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

地方自治法第99条の規定による意見書を会議規則第14条第 1 項の規定により提出する。

提出者

山鹿市議会議員 北 原 昭 三

賛成者

山鹿市議会議員 寺 崎 勇 児

山鹿市議会議員 藤 原 豊

山鹿市議会議員 永 田 健

山鹿市議会議長 藤 原 弘 様

平成27年 6 月30日に閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改正に向けて、軽度者に対する福祉用具貸与等の給付の見直しを検討することが盛り込まれました。現行の介護保険制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るという極めて重要な役割を果たしています。

例えば、手すりや歩行器などの軽度者向け福祉用具は、転倒、骨折予防や自立した生活の継続を実現し、重度化を防ぎおくらせることに役立っています。また、安全な外出機会を保障することによって、特にひとり暮らしの高齢者の閉じこもりを防ぎ、社会生活の維持につながっています。

仮に軽度者に対する福祉用具、住宅改修の利用が原則自己負担になれば、特に低所得世帯等弱者の切り捨てになりかねず、また、福祉用具、住宅改修の利用が抑制され重度化が進展し、結果として介護保険給付の適正化という目的に反して高齢者の自立的な生活を阻害し給付費が増大するおそれがあります。

以上の理由から次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って介護が必要な方の生活を支える観点から検討を行うことを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年6月3日

熊本県山鹿市議会

内閣総理大臣 安倍 晋三 様

厚生労働大臣 塩崎 恭久 様

○議長（藤原 弘君）

意見書案第2号について、提案理由の説明があれば発言を求めます。提出者、北原 昭三君、ありませんか。

○7番（北原 昭三君）

ありません。

○議長（藤原 弘君）

この際、議案審査のため暫時休憩いたします。

午前10時31分 休憩

○

午前10時44分 開議

○議長（藤原 弘君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、ただいま議題となっております案件について、質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております案件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、委員会付託は省略することに決しました。

これより、討論を行います。討論はありませんか。

〔「討論なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより、採決を行います。

意見書案第2号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（藤原 弘君）

ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決することに決しました。

————— ○ —————

閉 会

○議長（藤原 弘君）

これをもちまして、本議会に付議されました案件の審議は、全部終了いたしました。よって、平成28年（第2回）山鹿市議会6月定例会を閉会いたします。

午前10時45分 閉会

~~~~~

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

山鹿市議会議長 藤 原 弘

山鹿市議会議員 横 手 啓 介

山鹿市議会議員 永 田 紘 二